

## 学長の業績評価について

令和 5 年 10 月 27 日  
京都府立大学学長選考会議

京都府立大学学長業績評価規程に基づき、塚本 康浩 学長の令和 4 年度の業績評価を行いましたので、同規程第 6 条の規定により、下記のとおりその結果を公表します。

### 記

#### 1 評価方法

学長業績評価規程第 3 条の規定により、①所信表明書等の達成状況、②年度計画の実施状況を確認するとともに、③学長から選考時の所信についての自己評価をヒアリングにより聴取し確認した。

#### 2 評価結果

所信表明書等の達成状況及び年度計画の実施状況を確認したところ、京都府立大学の学長として、学内外の声に耳を傾けてその職責を誠実に果たし、大学運営・改革にスピード感をもって取り組み着実に成果を挙げているものと高く評価できる。

(特記事項)

- 学長自らが先頭に立って、令和 6 年 4 月からの学部学科再編（5 学部 12 学科）や和食を含む「食の文化」に係る大学院課程（食の文化学位プログラム）の設置に向けて、文部科学省との事前協議を行うなどの取組を積極的に進めた。
- 府北部地域の受験生等からの強い要望を受け、丹後地域で初となる「大学入学共通テスト」の試験会場設置・運営に尽力し、受験生及びその家族の負担軽減に大きく貢献した。
- 農林業系専門分野の附属高校の設置に向けた調整を府教育委員会などと積極的に進めるとともに、新たに山城高等学校と文理横断型教育に基づく高大連携協定を締結するなど高大連携事業を進めた。

(参考)

- 評価のスケジュール
  - 10月13日（金） 評価手順の協議・決定  
年度計画の評価状況の確認
  - 10月27日（金） 学長ヒアリングの実施  
評価内容の協議、評価結果のとりまとめ
- 学長選考会議委員
  - 八田 英二（学校法人同志社 総長・理事長）
  - 渡部 隆夫（株式会社寿光 代表取締役）
  - 藤井 和男（京都府公立大学法人 理事・事務総長）
  - 菱田 哲郎（京都府立大学 文学部長）
  - 服部 敬子（ 同 公共政策学部長）
  - 古田 裕三（ 同 生命環境科学研究科長）